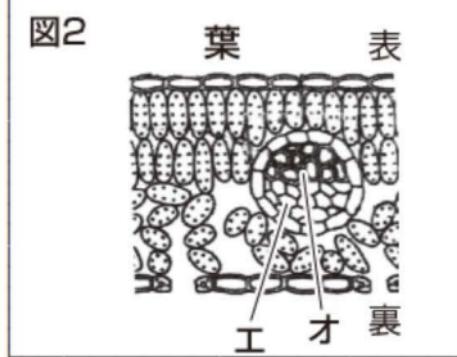
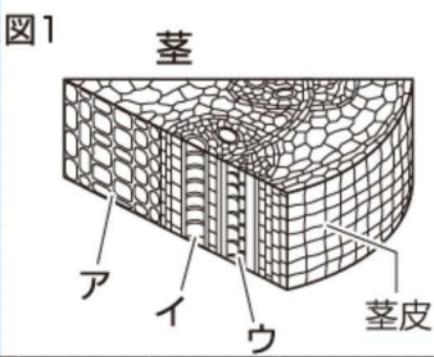


# 岐阜新聞真学塾

出題 蜜雪ゼミナール 扶桑校・吉田亮

## 問題【理科】

図1、図2は、それぞれの双子葉類の茎と葉の断面の模式図です。赤く着色した水を入れた容器に、葉のついた茎をさしておくと、水の通る部分が赤く染まります。その部分はア～オのどれにあたりますか？ 茎と葉から一つずつ選び、記号で答えましょう。



## 豆知識 雑学コラム

### 茎や葉のつくり

今回は中1「植物」より 根・茎・葉のつくりとはたらきからの問題です。

みなさんはお花に水をあげたことがありますよね。その水は植物にとってとても大切で、もし水をあげなかつたら植物は枯れてしましますね。その根から吸い上げられた水は茎の中を通り葉まで行き、植物のとても大切なはたらき「光合成」に使われます。

ここで重要語句を確認！ 水の通る道は「道管」 養分の通る道は「師管」といいます。

覚え方① 「水（道）管」 … 水は道管

またその道管は茎ではどこを通っているかというと内側を通っています。だから図1だと、イが正解になります。

私はよく生徒に「植物にとって大切なものは、①水②栄養。どっち？」と質問します。答えは全員「①水！」と答えてくれます。そうですね！ 大切なものは内側を通っているのです。

葉での師管はこう覚えます。

覚え方② (し)た(下) … (し)かん(師管)

葉の断面、葉脈を見た時に、下側にあるのが師管になりますので、道管はオになりますね。ちなみに道管と師管を合わせて「維管束」といい、双子葉類の茎のつくりの中で、道管と師管の間にある輪になった層を「形成層」といいます。合わせて覚えておくといいですね！

## 【解答】

キ…茎 レ…葉